

カタクチイワシ卵稚仔出現状況

(2012. 5- 2号)

香川県水産試験場

益井敏光

TEL: 087-843-6511

調査日: 5月17日

調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳

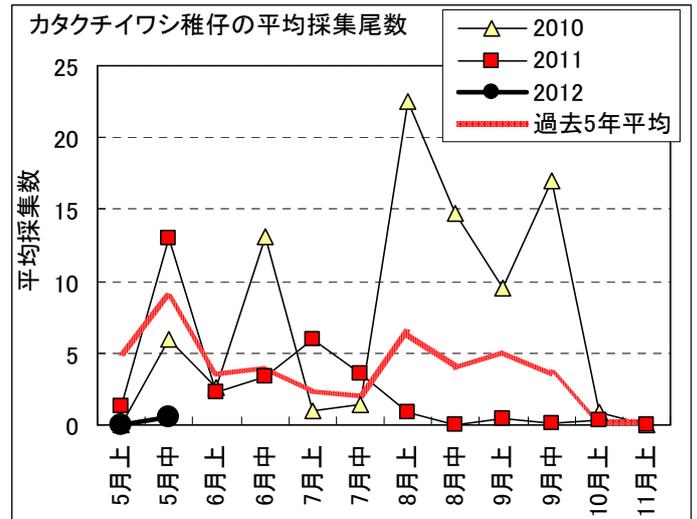
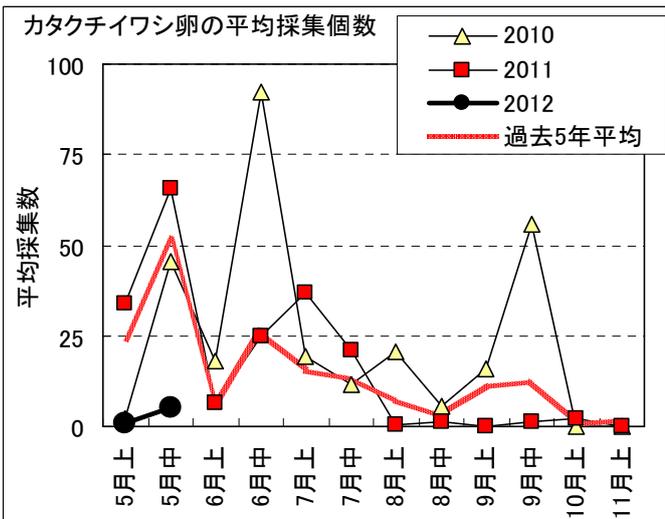
調査定点: 播磨灘11定点

【カタクチ卵】 定点別出現数

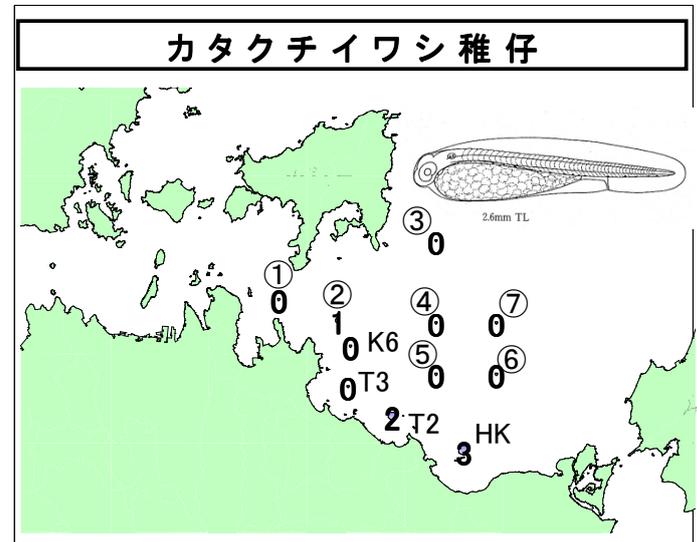
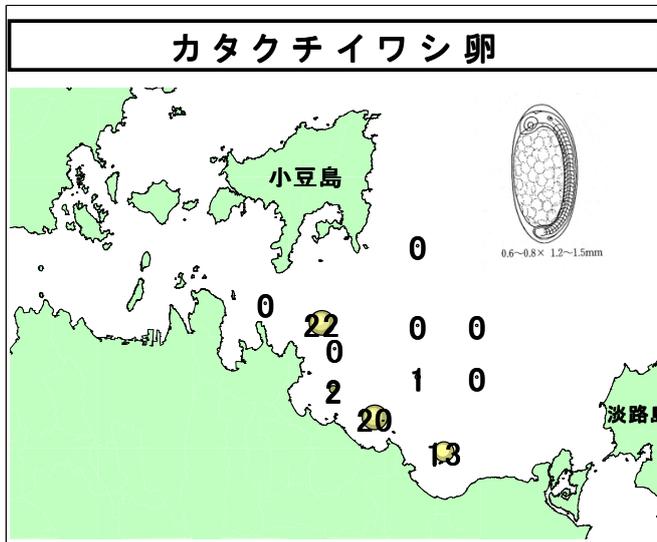
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.5.20	0	37	34	13	221	42	19	23	1	1	108	45.4
2011.5.19	38	111	14	8	23	0	0	136	87	27	279	65.7
2012.5.17	0	22	0	0	1	0	0	13	20	2	0	5.3

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.5.20	0	1	1	8	22	7	13	9	0	0	4	5.9
2011.5.19	12	21	10	10	10	0	0	24	25	14	17	13.0
2012.5.17	0	1	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0.5



* グラフの値は播磨灘11定点における平均値を表す。



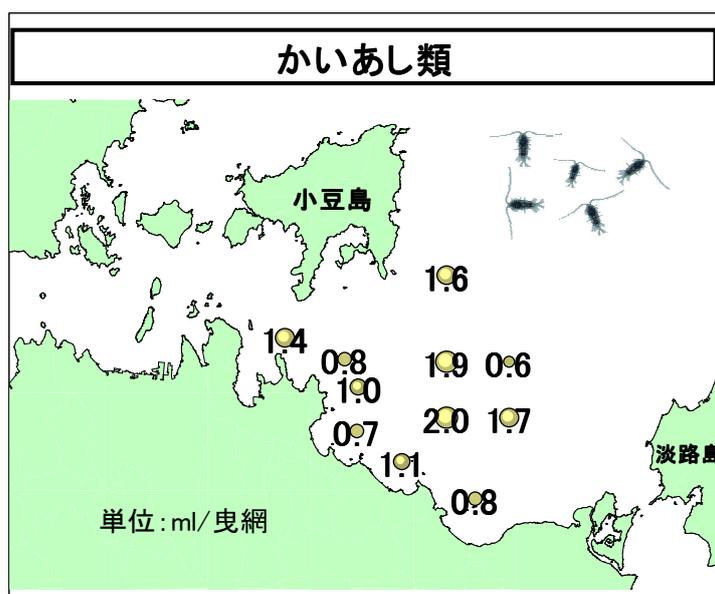
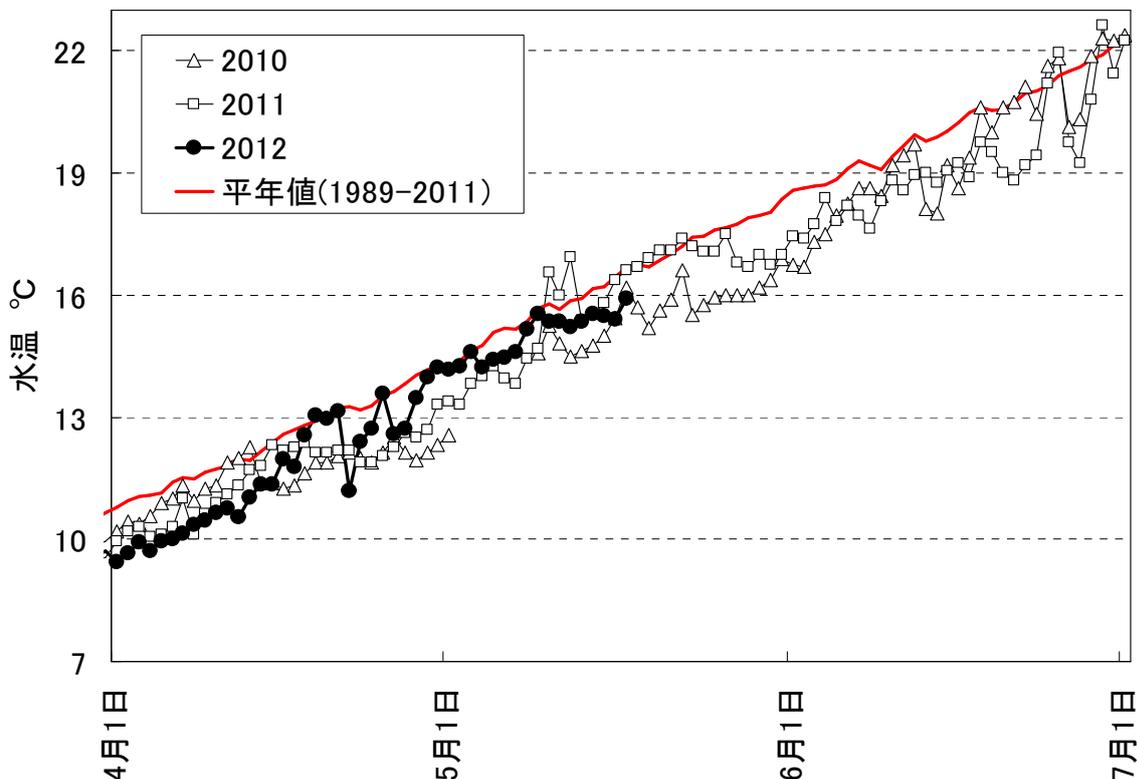
播磨灘11定点における卵の平均出現数は5.3個、稚仔の平均出現数は0.5尾となり、昨年及び平年の同時期を下回った。卵・稚仔ともに陸よりの調査点で多い傾向がみられた。

餌料生物として重要なかいあし類は、前回調査と同様にそれほど多くない状況が続いており、ノクチルカ(夜光虫)が全ての調査点で優占していた。

引田沖の水温は、5月以降は平年並からやや低めで推移している。

【参考】

引田沖水温バイデータ(午前9時, 1.5m層)



※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>